

地方独立行政法人青森県産業技術センター  
令和元年度 業務実績評価書

令和 2 年 9 月

青 森 県



# 目 次

第一 評価の方法	-----	1
第二 評価の結果		
1 項目別評価		
(1) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及)	-----	3
(2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (産業活動への総合的な支援)	-----	9
(3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 (試験・研究開発の取組状況等の情報発信)	-----	12
(4) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	-----	13
(5) 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	-----	15
(6) その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置	-----	16
2 全体評価		
(1) 総評	-----	18
(2) 業務運営の改善その他の措置命令事項	-----	18

## 第一 評価の方法

地方独立行政法人法第28条第1項及び第3項の規定に基づく、地方独立行政法人青森県産業技術センター（以下「センター」という。）の令和元年度における業務の実績評価については、「地方独立行政法人青森県産業技術センターの業務の実績に関する評価の基本方針」及び「地方独立行政法人青森県産業技術センター事業年度評価実施要領」に基づき行った。

評価の実施は、センターが年度計画に定めた事項ごとにその実績及び自己評価等を内容とする業務実績報告書等を基に、センターから聴取等を行うことにより、業務の実績について調査・分析を行い、その結果を踏まえて「項目別評価」及び「全体評価」を行った。

なお、センターの第三期中期目標期間（令和元年度～5年度）における年度業務実績評価は、令和2年3月に改正した「地方独立行政法人青森県産業技術センター事業年度評価実施要領」に基づくものである。

### 1 項目別評価

中期計画の次の事項ごとに、中期計画の達成に向けた業務の進捗状況及び特記事項の内容を総合的に勘案して、次の5段階の評価基準により評価するとともに、その評価理由を明らかにした。

- (1) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置  
(本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及)
- (2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置  
(産業活動への総合的な支援)
- (3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置  
(試験・研究開発の取組状況等の情報発信)
- (4) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置
- (5) 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置
- (6) その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置

**〔評価基準〕**

- 5：中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある。
- 4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。
- 3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。
- 2：中期計画の達成のためには進捗がやや遅れている。
- 1：中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。

**2 全体評価**

項目別評価の結果を踏まえ、記述式により総合的な評価を行った。

## 第二 評価の結果

### 1 項目別評価

<b>(1)</b> 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置(本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及)	評価	4 : 中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。
---	----	----------------------------

#### ア 部門別評価

##### (ア) 工業部門 (評価4)

#### <評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項16項目のうち、2項目が「5:年度計画を大幅に上回って実施している」、2項目が「4:年度計画を上回って実施している」、12項目が「3:年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「4:中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

#### <特筆すべき取組>

##### a 試験・研究開発の重点化

#### [戦略推進事項]

##### (a) 労働力の不足等に対応するためのICT等を活用した農林水産物の生産技術等に関する試験・研究開発

農林部門と連携した水稲(青天の霹靂)の生産性と品質向上を図るICTシステム「青天ナビ」の開発において、農地地番によるデータ検索機能の追加などの機能強化や指導機関だけでなく生産者も含めた産地全体で利用できる体制の構築により、「青天の霹靂」の品質等のレベルアップに向けた生産指導の効率化が実現でき、個別指導による食味改善や収量向上効果も確認され、産地間競争への対応力の強化や産業振興への貢献が期待されることから、特筆すべき取組と認められる。

## ＜順調な進捗状況にある取組＞

### a 試験・研究開発の重点化

#### 〔戦略推進事項〕

#### (a) 労働力の不足等に対応するためのICT等を活用した農林水産物の生産技術等に関する試験・研究開発

食品加工部門と連携した魚種選別のセンシング技術の開発について、精度向上を図るため昨年引き続き画像・光センシングの追加データを取得したこと、サバ類の脂質と解凍度合を推定する方法を構築したこと及びデータをクラウドシステムに保存・集計するシステムを開発しタブレット端末等による利用を可能にしたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### 〔重点推進事項〕

#### (a) 人口減少の進行等の本県の地域課題に対応したものづくり産業に関する試験・研究開発

「吟烏帽子展」の開催などを通じ、利害関係者がブランドづくりに当事者として積極的に関わる「新たな仕組み」を構築し、「吟烏帽子」の名前を取り入れた商品が酒造4社から7種発売されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### (b) 県民の生き生きとした健康未来を支える製品・技術及び地域工芸を支える技術に関する試験・研究開発

先端医療に対応する高機能臓器モデルに関する研究で、超音波診断装置に対応した皮膚モデルの量産技術の移転を前倒しで実施し、年度内に特許実施許諾を行い商品化を達成するという成果が得られたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

### b 連携による試験・研究開発の推進

#### (a) 部門間連携による試験・研究開発

16課題が計画（12課題）を上回って実施されたこと、戦略課題については研究部門や研究所の枠を越えて、試験設計、進捗状況、試験成績を検討したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### (イ) 農林部門（評価4）

## ＜評価の理由＞

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項15項目のうち、3項目が「5：年度計画を大幅に上回って実施している」、3項目が「4：年度計画を上回って実施している」、9項目が「3：年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

## ＜特筆すべき取組＞

### a 試験・研究開発の重点化

#### 〔戦略推進事項〕

#### (a) 労働力の不足等に対応するためのICT等を活用した農林水産物の生産技術等に関する試験・研究開発

工業部門と連携した水稲（青天の霹靂）の生産性と品質向上を図るICTシステム「青天ナビ」の開発において、農地地番によるデータ検索機能の追加などの機能強化や指導機関だけでなく生産者も含めた産地全体で利用できる体制の構築により、「青天の霹靂」の品質等のレベルアップに向けた生産指導の効率化が実現でき、個別指導による食味改善や収量向上効果も確認され、産地間競争への対応力の強化や産業振興への貢献が期待されることから、特筆すべき取組と認められる。

#### 〔重点推進事項〕

#### (a) 国内外で競争力の高い優良な品種及び種畜に関する試験・研究開発

競争力の高い良食味品種や多収品種などの開発等によって、多収で耐倒伏性やいもち病抵抗性が高く一般米と識別性のある飼料用米品種「青系201号」や、低温下での生育が良いあらげきくらげ新品種の品種登録出願など、優位性のある品種による競争力が強化され、産業振興に大きく貢献することが見込まれる研究成果が見られたことから、特筆すべき取組と認められる。

## ＜順調な進捗状況にある取組＞

### a 試験・研究開発の重点化

#### 〔重点推進事項〕

#### (a) 産地活力を向上させる高品質で収益性の高い農林畜産物等の生産技術等に関する試験・研究開発

アルストロメリアのLED赤色光照射による補光技術により、1株当たり採花本数が2割～8割程度増加するなど、当初計画を上回る増収効果があり、生産現場等から大きな反響があったことから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### (b) 環境負荷の軽減等に対応した安全・安心な農林畜産物の生産管理技術に関する試験・研究開発

作業の省力化と防除効果の安定化のため、薬剤を移植と同時に施薬する水稲高密度播種苗栽培のいもち病、イネミズゾウムシに対する側条施薬法の確立及びイモグサレセンチュウの総合的防除技術に関する研究等でのんにくの地下部だけではなく地上部にも寄生することを国内で初めて確認するなどの研究進展があったことから、順調な進捗状況にあると認められる。



## **b 連携による試験・研究開発の推進**

### **(a) 部門間連携による試験・研究開発**

16 課題が計画（12 課題）を上回って実施されたこと、戦略課題については研究部門や研究所の枠を越えて、試験設計、進捗状況、試験成績を検討したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

### **(b) 共同研究による試験・研究開発**

農林部門が代表機関となったスマート農業実証研究において（国研）農研機構から最高評価のA評価を受けたことなど、40 課題が計画（33 課題）を上回って実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

## **(ウ) 水産部門（評価4）**

### **<評価の理由>**

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項13項目のうち、1項目が「5：年度計画を大幅に上回って実施している」、3項目が「4：年度計画を上回って実施している」、9項目が「3：年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

### **<特筆すべき取組>**

#### **a 試験・研究開発の重点化**

##### **〔重点推進事項〕**

#### **(a) 地域の特色ある漁業の発展に向けた新しい技術に関する試験・研究開発**

これまでにない新しい養殖魚種として、マツカワ等の新魚種を導入して養殖する技術開発において、量産化技術開発により種苗生産量が目標の5倍となるなど年度計画を大幅に上回る研究成果が得られ、地域の特色ある漁業の発展が期待されることから、特筆すべき取組と認められる。

## ＜順調な進捗状況にある取組＞

### a 試験・研究開発の重点化

#### 〔重点推進事項〕

#### (a) 浜の活性化を支える水産資源の維持・増大等に関する試験・研究開発

稚貝分散時の付着物除去作業の影響のほか、漁業者施設での稚貝採取や稚貝分散の遅れによりへい死率や異常貝率が高まることや、耳吊り貝のへい死と潮の流れの関係を示すデータを得たことから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### (b) 漁業経営の安定・発展に向けた水産資源の持続的利用に関する試験・研究開発

貝毒監視体制の確立に関する研究で、特許出願中の貝毒検査改良法の実用性が確認されたため、特許審査請求を行うなどの研究進展があり、現場でのスクリーニング法としての活用に向けて、試験的な販売が見込まれるなど、順調な進捗状況にあると認められる。

### b 連携による試験・研究開発の推進

#### (a) 部門間連携による試験・研究開発

16 課題が計画（12 課題）を上回って実施されたこと、戦略課題については研究部門や研究所の枠を越えて、試験設計、進捗状況、試験成績を検討したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

### c 試験・研究開発の成果の移転・普及

#### (a) 生産現場に有益な技術・情報の提供

「青森県海況気象情報総合提供システム（海ナビ@あおもり）」を拡充し、新たに波浪予測値の提供を開始したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

## （エ）食品加工部門（評価4）

### ＜評価の理由＞

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項15項目のうち、2項目が「5：年度計画を大幅に上回って実施している」、3項目が「4：年度計画を上回って実施している」、10項目が「3：年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

## ＜順調な進捗状況にある取組＞

### a 試験・研究開発の重点化

#### 〔戦略推進事項〕

#### (a) 労働力の不足等に対応するためのICT等を活用した農林水産物の生産技術等に関する試験・研究開発

工業部門と連携した魚種選別のセンシング技術の開発について、精度向上を図るため昨年引き続き画像・光センシングの追加データを取得したこと、サバ類の脂質と解凍度合を推定する方法を構築したこと及びデータをクラウドシステムに保存・集計するシステムを開発しタブレット端末等による利用を可能にしたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

### b 連携による試験・研究開発の推進

#### (a) 部門間連携による試験・研究開発

16課題が計画（12課題）を上回って実施されたこと、戦略課題については研究部門や研究所の枠を超えて、試験設計、進捗状況、試験成績を検討したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### (b) 共同研究による試験・研究開発

ヤーコンの加温処理製法について食品加工部門が業者と共同で特許出願したこと、ニンニクに含まれる機能性成分アホエンの合成方法を確立したことなど、40課題が計画（33課題）を上回って実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

### c 試験・研究開発の成果の移転・普及

#### (a) 商品化・実用化の推進

数値目標に掲げた成果の商品化・実用化の実績が、目標達成率153%であったことから、順調な進捗状況にあると認められる。

## イ 総合評価（評価4）

### ＜評価の理由＞

4研究部門の評価の平均値により、「4」相当と認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

(2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置（産業活動への総合的な支援）

評価

3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。

### <評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項11項目のうち、1項目が「5：年度計画を大幅に上回って実施している」、2項目が「4：年度計画を上回って実施している」、8項目が「3：年度計画どおり実施している」であり、業務実績報告書の「業務の実績」によると、産業活動への支援が計画どおりに行われていると認められることから、「3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

### ア 技術相談・指導

#### (ア) 技術相談への対応

生産事業者及び関係団体等からの4,155件の技術相談について、電話や訪問により指導するなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

#### (イ) 生産現場における指導

農林水産分野において、地域県民局と連携して花きの栽培指導等を185回実施するなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### イ 依頼試験・分析・調査及び設備・機器の利用

#### (ア) 依頼試験・分析・調査

依頼試験・分析・調査の実施件数が5,082件（目標達成率185%）と目標値を上回って実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

#### (イ) 設備・機器の利用

設備・機器利用の実施件数が3,190件（目標達成率213%）と目標値を上回って実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

## ウ 関係団体、産業界等との連携・協力

### (ア) 研究成果発表会、研修会等の開催

「青森産技わくわくフェア」や「吟烏帽子展」等、蓄積した開発技術等の活用促進に向けた成果を広く活用してもらうための発表会や展示会等を25回開催するなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### (イ) 関係団体等との情報交換

「弘前シードル研究会」や「新稲作研究会」等、センターの技術やノウハウの活用及び情報交換のため、関係団体主催の検討会等に1,029回参加し、計画どおり共同研究等を実施したことなどから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### (ウ) 地域産業の担い手の育成や子供たちの産業に対する理解の増進

担い手の育成や子供たちの理解増進のため、関係団体主催のリンゴ酒研修会などの研修会等に450回、534人、小学校、高校、大学に13回、21人の講師を派遣し、産業技術に対する理解を深めてもらうなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

## エ 知的財産等の創造・管理・活用

### (ア) 創造と有効活用

開発した技術等の優位性及び独自性を高めるため、「病虫害防除剤、病虫害の防除方法、及び、病虫害防除キット」などの産業財産権が13件、優良種苗等の育成件数が14件、合計27件（目標達成率129%）と目標値を上回って実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

### (イ) 適正管理

権利を適切に管理するため、外部の有識者で構成する「職務発明等審査会」を年2回開催し、特許権の更新等を適正に行うなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### (ウ) 優良な種苗・種畜等の生産と供給

安全・安心で高品質な農林水産物を安定的に生産するため、水稻30,100kg、大豆6,450kg、にんにく400kg等の種苗を供給するなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

## オ 緊急事態への迅速な対応

県との「緊急時における業務連携に関する協定書」に基づき、緊急事態に対応できる体制が整備されたほか、松くい虫被害対策においては、被害が疑われるマツ類のDNA検査により被害木を特定し、県に報告するとともに、防除方法を指導するなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置（試験・研究開発の取組状況等の情報発信）

評価

4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。

#### <評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項2項のうち、1項目が「4：年度計画を上回って実施している」、1項目が「3：年度計画どおり実施している」であり、業務実績報告書の「業務の実績」によると、十分な情報発信が行われていると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

#### ア 多様な広報媒体を利用した情報発信

ホームページによる研究成果等の情報発信を、新たな動画（14件）を追加し291回行ったほか、第二期中期計画期間における研究成果のうち、今後の活用が期待されるものを厳選した冊子「あおもり技の逸品」を刊行するなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

#### イ 迅速な情報提供

農作物生育調査結果や陸奥湾内に設置された自動観測ブイによる海水温などの情報をホームページで迅速に提供したことで、アクセス数が370,366回（目標達成率185%）と目標値を上回って実施されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

**(4) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置**

**評価**

**3 : 中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。**

### <評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項7項目全てが「3 : 年度計画どおり実施している」であり、業務実績報告書の「業務の実績」によると、目標達成のための取組が計画どおりに実施されていると認められることから、「3 : 中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

## ア 業務の見直し等

### (ア) 内部評価、外部評価等に基づいた資源配分

令和2年度実施する研究課題については、内部評価及び外部評価による予算額の査定など計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### (イ) 業務実績評価やアンケート調査等に基づいた業務の見直し

県の業務実績評価において「業務運営の改善その他の措置命令事項」はなかったほか、センターの利用者を対象としたアンケート調査等に基づき業務を見直したことなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### (ウ) 情報システム等の有効活用

令和2年度運用の新たな財務会計システムの検討を9回実施したほか、利用に向けた研修会を開催するなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

## イ 組織運営

### (ア) 企画経営機能の発揮

理事会を年5回、所長会議を年4回開催し、予算や業務運営に関する計画等を審議するなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。



### (イ) 各試験研究部門による一体性の確保

理事会や所長等会議等での決定事項や各種規程等について、登録したパソコン上でセンターの職員が情報共有したほか、りんごの黒星病対策等について、研究所の枠を越えたプロジェクトチームを設置して検討を行うなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

## ウ 職員の確保と能力の向上

### (ア) 職員の資質向上

センターが策定した人員適正化計画に基づき専門性の高いプロパー職員の確保を進めたほか、センターの人財育成方針に基づき各種研修や資格取得支援を行うなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

### (イ) 適正な人事評価

人事評価制度を円滑に運用するため、外部講師による評価者研修等を行うなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

<評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項5項目全てが「3 : 年度計画どおり実施している」であり、業務実績報告書の「業務の実績」によると、改善に向けての取組が計画どおり実施されていると認められることから、「3 : 中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

**ア 運営経費の執行の効率化**

**(ア) 省資源化の推進**

センター共有の情報システム等の利用で機器・設備や会議室の使用情報を共用化し、研究所の枠を越えた共同利用を進め、使用料等の削減を図るなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

**(イ) 職員のコスト意識の向上、運営経費の適正かつ効率的執行**

予算の執行状況について、情報システムの掲示版で周知し、コスト意識の向上を図るなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

**イ 外部からの研究資金の導入と自己収入の確保**

**(ア) 公募型研究資金の申請**

企業等からの受託研究を47課題(167, 839千円)、国や科学技術振興機構等の公募型研究を20課題(34, 114千円)実施し、積極的に外部資金の獲得に努めるなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

**(イ) 依頼試験手数料、農林水産物販売収益等の自己収入の確保**

生産事業者に機器の料金のリスト等の配布を行うなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

**ウ 剰余金の有効な活用**

剰余金を本部事務局の財務会計システム更新の一部に活用し、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

<評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項5項目全てが「3：年度計画どおり実施している」であり、業務実績報告書の「業務の実績」が計画どおり実施されていると認められることから、「3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

**ア 内部統制の強化及び法令遵守の徹底**

「内部統制の推進に関する規程」に基づいた業務の自己点検及び内部監査を行うなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

**イ 情報管理・公開**

「情報セキュリティ規程」に基づいて、最高情報セキュリティ責任者、総括情報セキュリティ責任者、情報セキュリティ管理者、情報システム管理者等を定め、情報漏えい防止等に努めるほか、情報開示請求に適切に対応するなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

**ウ 労働安全衛生管理**

**(ア) 安全衛生管理チェックリストによる各種点検及び労働安全衛生に関する研修等の実施**

「職員安全衛生管理規程」に基づき、安全衛生管理チェックリストを用いて、自主検査を実施するなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

**(イ) 職員の心身の健康の保持増進**

定期健康診断で「要指導」の判定を受けた職員に対して、産業医による事後指導を実施したほか、メンタルヘルス担当医によるメンタルヘルス研修を開催するなど計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

## エ 施設・設備の計画的な整備

令和2年度の新たな財務会計システムについて、年度内に整備するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

## 2 全体評価

### (1) 総評

センターは、これまでの成果を継承しながら、技術の実用化や売れる商品づくり等の出口を見据えた取組を戦略的かつ重点的に推進し、「生産事業者の収益力向上に貢献する身近な試験研究機関」という役割を果たすため、役職員が一丸となって試験・研究開発等の業務に取り組んでいる。

第三期中期目標・計画期間（令和元年度～令和5年度）における令和元年度の業務の実績評価は、「本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及」については、ICTシステム「青天ナビ」の開発による「青天の霹靂」の品質向上に向けた生産指導の効率化や、高級魚マツカワの量産化技術の開発など十分な研究成果が見られたこと、また、「試験・研究開発の取組状況等の情報発信」については、農作物生育調査結果や海況の情報を提供するなどアクセス数が計画を上回ったことから、「中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」とした。

「産業活動への総合的な支援」など4項目については、計画どおり実施されたことから、「中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」とした。

これらを勘案し、全体評価としては、着実に業務が進行していると評価する。

第三期中期計画の達成に向けて、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大するなど、社会、経済及び自然環境が急速に変動する中で、引き続き、幅広い視点からの試験・研究開発ときめ細かな技術支援に取り組み、本県における産業の振興及び経済の発展に寄与することが必要である。

### (2) 業務運営の改善その他の措置命令事項

特になし。